

湯築地区 地域福祉活動計画

第1期計画＜2023年度～2027年度＞

子どもを安心して育てられる町
お年寄りに優しい町
誰もが地域行事を楽しみに参加できる町



湯築地区地域福祉活動計画策定委員会
(湯築地区社会福祉協議会)

第 1 期湯築地区地域福祉活動計画の策定にあたって

このたび、湯築地区地域福祉活動推進計画の策定に当たって、町づくりの基本骨子である「子どもを安心して育てられる町」「お年寄りに優しい町」「誰もが地域行事を楽しみに参加できる町」三つのうち、前の二つについて特化した策定を実施しました。

この二つは、現在のわが国における人口構造から少子化がより一層進むものと推測され、「地域社会の担い手不足」が懸念されます。さらに、高齢者に関しては核家族化が増えている状況から、75歳以上の夫婦世帯の増加、松山市での65歳以上の高齢化率は、28.7%のところ、湯築地区においては、29.4%となっており、75歳以上では、17.0%となっております。このような状況下から「かかりつけ医」の重要性が高まっていると感じ、今回の策定を実施しました。

ここで、次の二つの四字熟語を設定し地域福祉計画を推進していきます。1つ目は「楽民富国」という言葉で、5年後、10年後の地域住民が安心して楽しめる環境を作ることにより、各自の年代に応じた価値が生まれ、遠くて大きなものを見る目を育てられることです。2つ目は「不易流行」という言葉で、流されている弊害のことを指し、現在高齢者としては、65歳以上を示していますが、10年前と現在では高齢者の数も大きく変化しており、時代に即した高齢者の年齢の引き上げも考えるべきと思います。

湯築地区の地域における人と人のつながりを大切にしつつ、お互いに笑顔で声を掛け合い、また、安心・安全にあふれた住みよい地区になるよう、より一層の協力・支え合いに取り組んで参ります。この計画を基礎として、湯築地区社会福祉協議会・地区民生児童委員協議会、その他関係団体の皆様方から多大なご協力をいただいたことを感謝いたします。最後になりましたが、本活動計画の策定に当たり、ご尽力をいただきました市社会福祉協議会の方々には、心からお礼を申し上げます。

令和5年3月

湯築地区社会福祉協議会
会 長 磯 野 誠 三

目 次

地域福祉に関する計画の連携と比較	P 1
湯築地区の概要	P 2
湯築地区社会福祉協議会の概要	P 3
湯築地区地域福祉活動計画	P 4 ～ 6
湯築地区地域福祉台帳	P 7 ～ 18
湯築地区の医療施設について	P 19
湯築地区の年齢別人口比	P 20
湯築地区サロン活動について	P 21
福祉講座の開催状況について	P 22 ～ 23
道後温泉入浴体験事業の実施状況について	P 24 ～ 25
湯築地区自主防災会 組織図 (一部)	P 26 ～ 27
湯築地区地域福祉活動計画策定委員会の開催状況	P 28
湯築地区地域福祉活動計画策定委員会名簿	P 29
湯築地区社会福祉協議会役員名簿	P 30

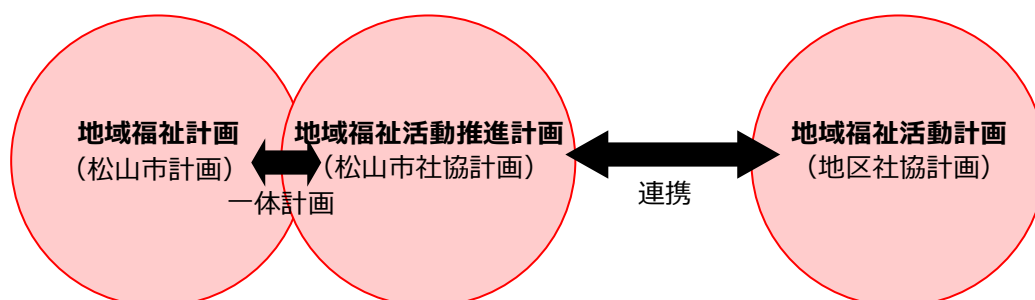
本文中の略語

・市社協	= 松山市社会福祉協議会
・地区社協	= 湯築地区社会福祉協議会
・地区民児協	= 湯築地区民生児童委員協議会

松山市における地域福祉に関する計画の連携と比較

地域福祉の推進を図るためには、下記の計画が内容を一部共有したり、策定過程を共有する等、相互に連携し一体となって進めることが重要であり、互いに補完・補強しあう関係にあります。

【イメージ図】



【地域福祉に関する計画の比較】

計画	地域福祉計画・地域福祉活動推進計画 (このまちのえがおプラン)	地域福祉活動計画
策定主体	松山市・松山市社協	湯築地区社協
対象地域	松山市内	地区内
実施期間	5年	5年
基本目標 (基本理念)	みんなが つながる 支える まちづくり	「子どもが安心して育てられる町」 「お年寄りに優しい町」 「誰もが地域行事を楽しみに参加できる町」
計画の特徴	【第4期計画】 ①支えあいの心を育む ②みんながつながり参加できる環境づくり ③丸ごと支援のしくみづくり ④福祉サービスの健全な発達と適切な利用促進 以上の4項目を個別目標に掲げ、住民一人ひとりや住民組織、ボランティアグループ、NPO等の関係団体、学校、事業所等、地域の多様な主体がそれぞれの役割を担いながら、互いにつながり、支えあうことで、“誰もが暮らし続けたい”と思えるまちづくりを目指す。	【第1期計画】 ①地区社協の基盤整備 ②福祉教育とボランティア ③在宅福祉・生きがい介護予防サービス ④各団体との連携・ネットワーク ⑤その他 地域福祉の向上に関すること 以上の5項目を基本とし、地域性を活かした事業を計画的に展開する。地区社協が中核となって、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動をより計画的・具体的に進めるとともに、地区社協の基盤強化を図る。

■ 湯築地区の概要

(令和5年1月1日現在)

面 積	4. 1 9 k m ²
人 口	1 1 , 9 9 2 人
世帯数 (1 世帯当たりの人口)	6 , 6 6 8 世帯 (人)
高齢者数 (高齢化率)	3 , 5 2 3 人 (2 9 . 4 %)
民生委員・児童委員 (主任児童委員)	2 8 人 (2 人)
町内会・自治会等	4 5 町内会

湯築地区は、道後温泉本館を中心としたホテル街、白鷺伝説の鷺谷から西の護国神社のある御幸寺山の麓まで広がる祝谷（旧温泉郡道後村）の農村地域であったが、現在は、松山の中心市街地や文教地区に近く、閑静な住宅地として発展変貌している。近年定住している世帯は、高齢者比率が非常に高く独居高齢者世帯も多くなっている。また、大学等が近く、学生や若者の居住が多く、さらに、病院・介護施設も多く住みやすい町である。農地の宅地転用の中小規模マンション・貸家の比率も高く、年間の転出入の数が多い。しかしながら、災害における避難場所としては、湯築小学校、道後公民館等であり、災害時の避難場所の確保に苦慮している。

■湯築地区マップ



■ 湯築地区社会福祉協議会の概要

主な活動拠点	道後支所・道後公民館・祝谷分館
事務拠点	会長宅
構成メンバー	会長（1名）・事務局長（1名）・会計（1名） 理事（11名）・監事（2名） 援護部長（1名）・啓発調査部長（1名）・顧問（1名）
理事会等の開催	理事会（年1回）・総会（年1回）
構成関係団体	地区民児協・道後温泉旅館組合・道後商店街振興組合・小学校・中学校・公民館・自治会連絡協議会・高齢者クラブ長寿会
主な自主事業	ふれあい・いきいきサロン事業、道後温泉入浴体験 福祉学習事業、道後・湯築合同福祉講座、 福祉だより作成（ほか）
サロン数	ふれあい・いきいきサロン 2ヶ所
民生児童委員数 独居高齢者 みまもり員数	30名 19名
地域福祉活動 計画の策定状況	令和4年度までに策定

■ 地区社協の目指すもの（5年先どういう地区でありたいか・地区自慢等）

湯築地区には日本最古の道後温泉があり、道後温泉本館と共に国の重要文化財に指定されている伊佐爾波神社など神社仏閣が多数存在しています。歴史的文化的に豊かな地であり、子供たちの郷土愛を育むことができる環境といえます。また市街地に近く、地区内には生活利便施設も多くある閑静な住宅地として、住みやすい町とされ、常に住居を求められる方々が多いようです。一方、高齢化が進み独居高齢者住居の増加、中小規模マンションが今後も多く建設されていくことも予想されますので、住民同士のつながりの希薄化がより進むことが危惧されるところです。

ご近所お互いの声掛けがあたりまえ、見守りあえる良い関わりあいができるように、自治会や関連機関と連携し、交流の輪が広がる活動が定着している町づくりを目指したいと思います。

湯築地区地域福祉活動計画

1. 基本理念

「子どもが安心して育てられる町」

「お年寄りに優しい町」

「誰もが地域行事を楽しみに参加できる町」

2. 基本計画

(1) 地区社協の基盤整備

実施計画	年度計画					5 年 計 画
	5	6	7	8	9	
総会および理事・評議員会の開催	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	随時に活動計画の実施状況の検証、見直し、新企画の提案検討を行い、体制の充実を図っていく。
「福祉だより」および「福祉&防災マップ」の発行	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	「福祉だより」は、地区住民に福祉事業の活動周知と理解、福祉活動啓発を目的に住民の声、意見を更に反映できるように内容の充実を図る。年度一回3月に発行する。 「福祉&防災マップ」は28年度初版を発行し、予定では5年後に第2版を作成する。
共同募金活動	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区共同募金会と協力して、地区住民に共同募金の理解を得て、個別・大口募金活動を継続して行う。
地区社協の拠点整備 人材育成・リーダーづくり	検 討	⇒	⇒	⇒	⇒	将来に向けて、人材・リーダーの発掘と共に拠点整備を関係機関とともに協議検討を行う。
役員等の各種会議研修・視察研修の参加	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	社協役員・協力会員の合同研修、福祉関係施設視察など見聞を広め、福祉活動に反映させていく。

(2) 福祉学習とボランティア

実施計画	年度計画					5 年 計 画
	5	6	7	8	9	
道後温泉入浴体験	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	湯築小学校 5 年生児童を対象にした入浴体験により修学旅行での入浴マナーを学んでもらう。同時に日本最古の道後温泉をもつ国際観光文化都市、松山市を良く知り郷土愛の熟成の一環としていただく。(年一回)
保育園・子育て支援センターとの交流	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	保育園・子育て支援センターが行う行事等に参加交流し、温かく園児の成長を応援する。
福祉学習事業	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	より多くの参加が得られるテーマ・内容・講師を選び、年 2 回、福祉講座を開催する。
ボランティア団体支援及び育成	検 討	充 実	⇒	⇒	⇒	ボランティア団体(高齢者クラブ、児童クラブや子ども見守り隊など)への活動支援を行い、更なる発掘を行いより一層の充実、育成に努める。
地元伝統行事参加	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	秋祭りなどの伝統行事に合わせた地域ぐるみで参加できる行事を支援するとともに、世代間で交流出来る伝統行事を発掘推進する。
小中学校との福祉交流事業への参加	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	小中学校の福祉体験学習などに参加サポートすることにより子ども達との交流を深め、地域との繋がり関わりの重要性を認識してもらう。

(3) 在宅福祉・生きがい介護予防サービス

実施計画	年度計画					5 年 計 画
	5	6	7	8	9	
ふれあい・いきいきサロン事業	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	サロン 2 カ所と料理教室の運営を継続できるように協力員方々人材の確保に努める。サロン代表者協力員交流会(年 1 回)を実施し意見交換等を行う。
独居高齢者・在宅ねたきり高齢者訪問	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	敬老週間に合わせて訪問する。 その他、民生委員・みまもり員と協働で近況把握や安否確認を行う。
地域福祉サービス事業	検 討	実 施	⇒	⇒	⇒	地域福祉サービス事業の周知をあらためて行い、協力会員の確保・利用者を広げていく。
独居高齢者給食訪問	検 討	実 施	⇒	⇒	⇒	状況を調査した後、ニーズが多いと認められた時、包括支援センターと協働で対応する。

(4) 関係団体との協働

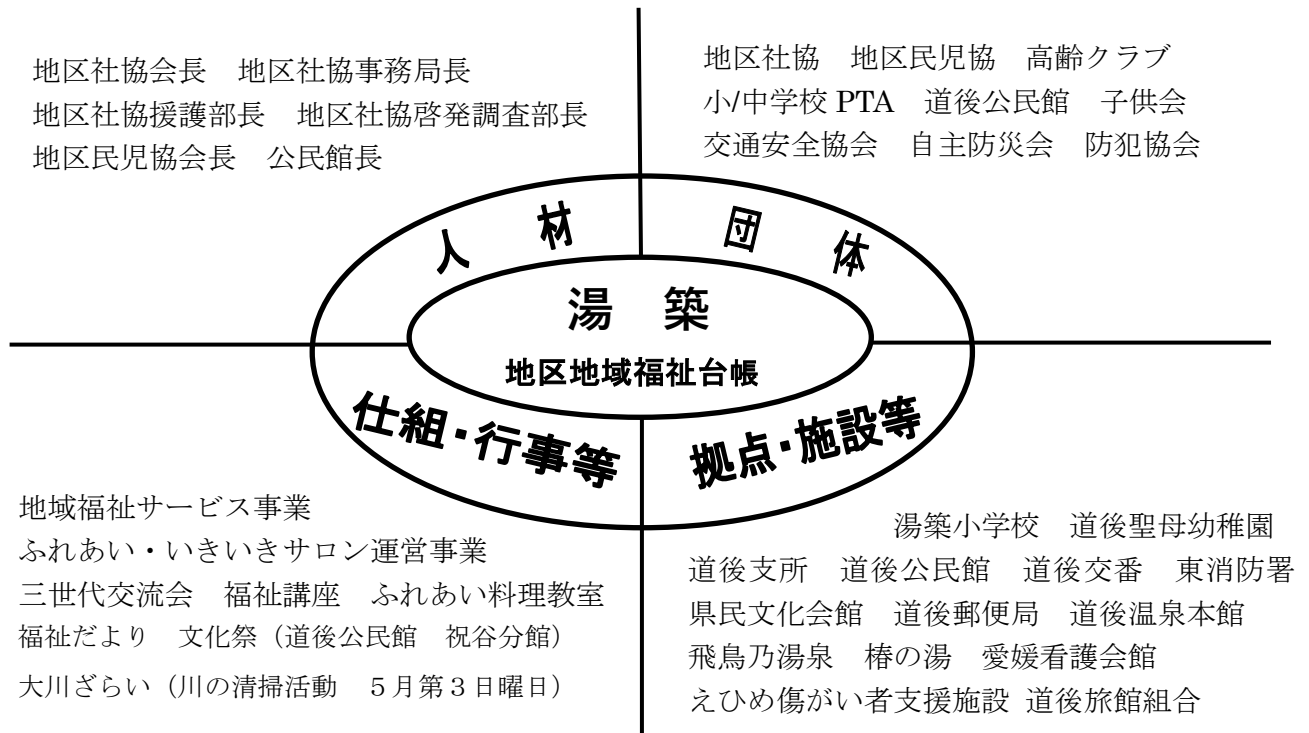
実施計画	年度計画					5 年 計 画
	5	6	7	8	9	
民児協との連携・協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区の民生児童委員（全員地区社協の評議員）とより一層の連携・協働を図る。
公民館事業との連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	三世代交流もちつき大会・三世代交流七草がゆの会など伝統行事を通して世代間交流の会に積極的に参加協力する。
町内会連合会との協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	「福祉だより」の配布および共同募金活動等への協力を継続充実するとともに地区社協事業への参加協力を促進する。
防災組織等との協働	実施	充実	⇒	⇒	⇒	市消防署・公民館・町内会連合会・消防団・女性防火クラブ・地域の高齢者介護施設等と連携を図り、災害が発生した際のネットワーク構築を目指すと共に、積極的に防災訓練にも参加をする。
高齢クラブ支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	小学校の授業の一環の「昔の遊び」を協働して行う。
民間企業、団体との連携	実施	充実	⇒	⇒	⇒	地区内の医療機関や福祉施設、民間企業等、関連団体と連携し、地域における見守り体制の強化を図る。
地域包括支援センターとの連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	高齢者の諸課題などについて常に連携・協働して対応する。
学校との連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	小・中学校との連携強化に努め、学校が実施する各種行事に積極的に参加協力を行う。

(5) その他

実施計画	年度計画					5 年計画
	5	6	7	8	9	
ひとり親家庭見守り	検討	実施	⇒	⇒	⇒	家庭の現状把握と見守りを地区民児協と連携体制で行う。
各種大会・研修会への参加	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	道後公民館主催の文化祭・成人式などへ積極的に参加する。 市社協が開催する大会や会議・研修会・街頭募金活動へ積極的に参加する。

※本計画については随時進捗管理を行いながら、定期的に見直すことでより一層の充実を図ります。

湯 築 地 区 地 域 福 祉 台 帳



【地域の概要】（※松山市住民基本台帳 R5.1.1 より）

●面 積 4,19 km²
●人 口 11,992人

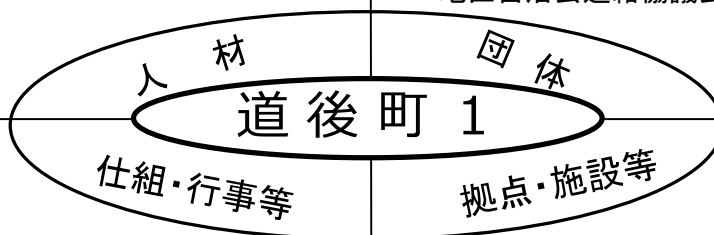
●世 帯 数 6,668世帯
●65歳以上人口 3,523人
●高齢化率 29.4%

ー地域福祉台帳についてー

- ・この台帳は、人材・団体・仕組・行事・拠点・施設等の資源を地区別ごとにまとめたものです。
- ・今後も新たな情報の追加・変更等を行います。

社会福祉協議会 1名
 民生委員・児童委員 3名
 独居高齢者 みまもり員 1名
 自治会 3名

旧町名町内会
 御手洗南町内会 御出町内会
 今市上町内会
 地区社会福祉協議会
 地区民生・児童委員協議会
 地区自治会連絡協議会



道後公民館
 (七草がゆ・成人式・文化祭・餅つき会等)

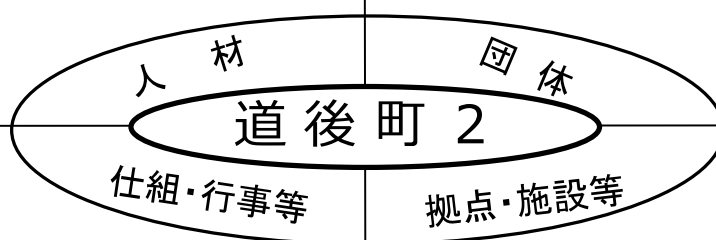
道後支所 (941-5206)
 道後公民館 (921-0430)
 道後交番 (931-2605)

十亀皮膚科 (943-5067)
 増田歯科 (947-1731)

社会福祉協議会 1名
 民生委員・児童委員 2名
 独居高齢者 みまもり員 1名
 自治会副会長 1名

旧町名町内会
 道後町2丁目南町内会 御出町内会
 今市上町内会 道後喜多町町内会

愛媛看護会館 サロンゆづき

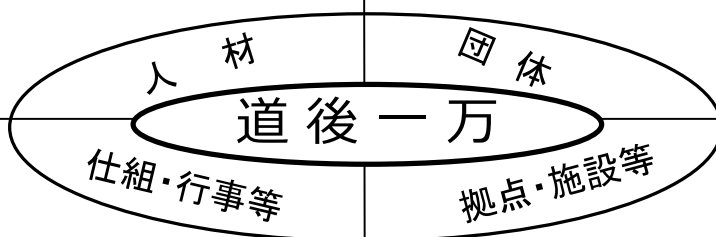


県民文化会館
 県知的障害者更生訓練校
 県身体障害者福祉センター
 愛媛看護会館
 老人児童福祉センター
 在宅介護支援事務所・ハーモニー
 訪問看護ステーションおくじま
 訪問介護ステーション愛媛 介護サービス(在宅)

奥島病院 (925-2500)
 さかもと矯正歯科 (9968745)

社会福祉協議会 2名
民生委員・児童委員 1名
独居高齢者 みまもり員 0名
自治会 会長 1名

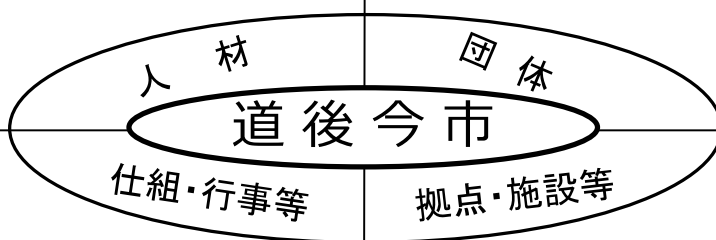
旧町名町内会
道後今市下町内会



とよしま胃腸内科クリニック (924-2936)
よしだ小児科 (927-1123)
三好歯科 (996-6480)

民生委員・児童委員 3名
独居高齢者 みまもり員 0名
自治会 1名

旧町名町内会
道後今市下町内会 道後北代下町内会
樋又上町内会

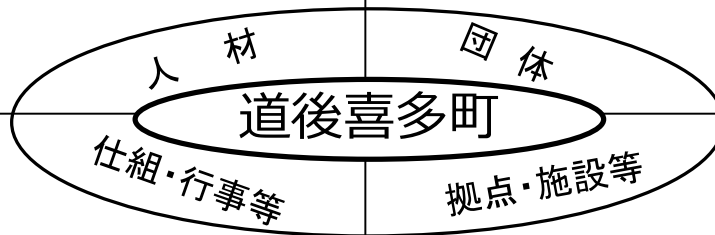


えひめ障害者支援施設 道後ゆう
愛媛母子生活支援センター

田淵内科医院 (925-1905)

民生委員・児童委員 0名
独居高齢者 みまもり員 1名
自治会 2名

旧町名町内会
道後喜多町町内会 緑台上町内会



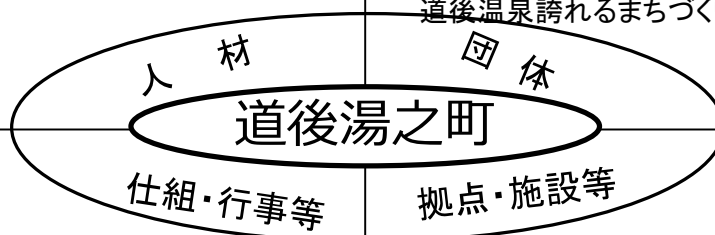
道後聖母幼稚園

きらきら歯科 (907-6888)

社会福祉協議会 3名
民生委員・児童委員 1名
独居高齢者 みまもり員 2名
自治会 9名

旧町名町内会
伊佐爾波町内会 御手洗南町内会
南寿町内会 寿町北町内会
道後喜多町町内会 道後湯月町内会
初音町内会 由香里町内会

道後温泉誇れるまちづくり推進協議会

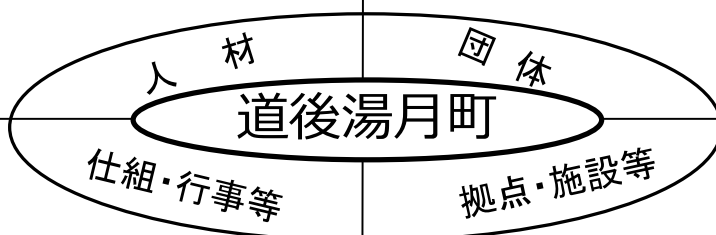


湯神社
中嶋神社
稲荷神社
道後温泉本館
飛鳥乃温泉
椿の湯
東消防署
道後郵便局
道後旅館組合
道後商店街振興組合

柳井内科クリニック (948-0880)
クボタ歯科医院 (943-0118)

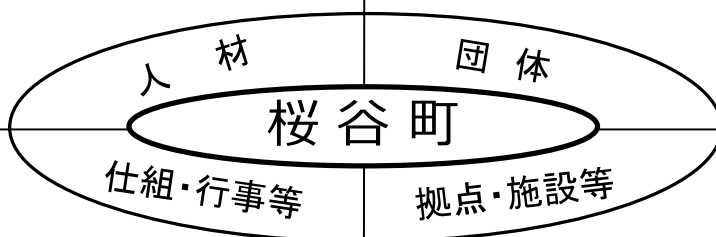
民生委員・児童委員 1名
独居高齢者 みまもり員 1名
自治会 1名

旧町名町内会
上人坂町内会 道後湯月町内会
初音町内会



宝厳寺
円満寺

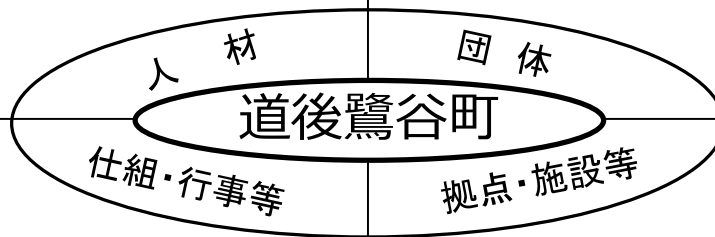
旧町名町内会
伊佐爾波町内会



伊佐爾波神社

民生委員・児童委員 1名
独居高齢者 みまもり員 1名
自治会 0名

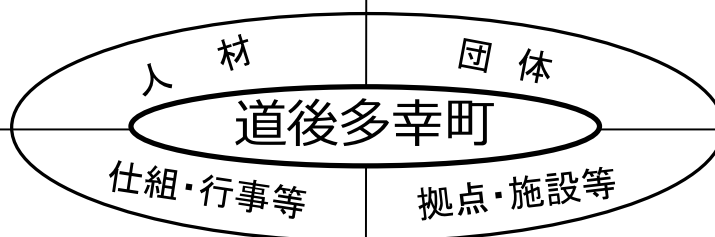
旧町名町内会
鷺谷町内会 道後湯月町内会



湯月公園 市営テニスコート場

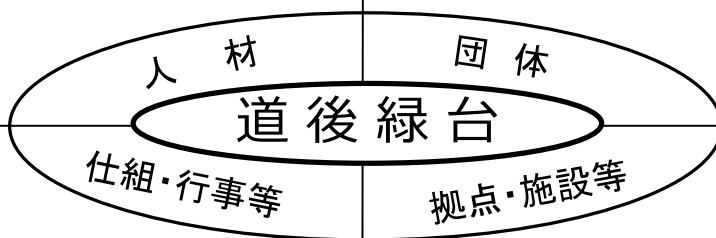
民生委員・児童委員 1名
独居高齢者 みまもり員 1名
自治会 1名

旧町名町内会
緑台上町内会 多幸上町内会
多幸下町内会



社会福祉協議会 1名
 民生委員・児童委員 2名
 独居高齢者 みまもり員 2名
 自治会 3名

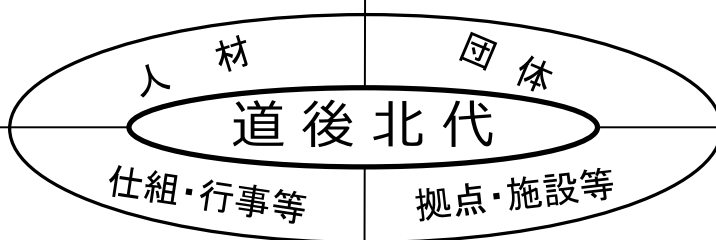
旧町名町内会
 緑台上町内会 緑台下町内会
 多幸上町内会 多幸下町内会
 学校東上町内会 祝谷2丁目中町内会



本願寺

社会福祉協議会 1名
 民生委員・児童委員 1名
 独居高齢者 みまもり員 2名
 自治会 3名

旧町名町内会
 緑台下町内会 北代上町内会
 道後北代下町内会 天神橋町内会
 学校東下町内会

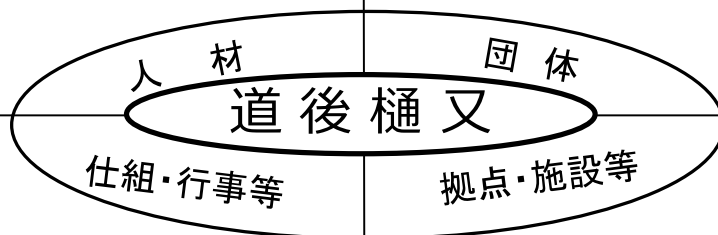


湯築小学校
 湯築児童クラブ

桑折皮膚科内科 (923-0813)
 いざさ歯科 (925-1489)

民生委員・児童委員 3名
独居高齢者 みまもり員 0名
自治会 2名

旧町名町内会
道後北代下町内会 樋又中町内会
道後樋又下町内会 天神橋町内会

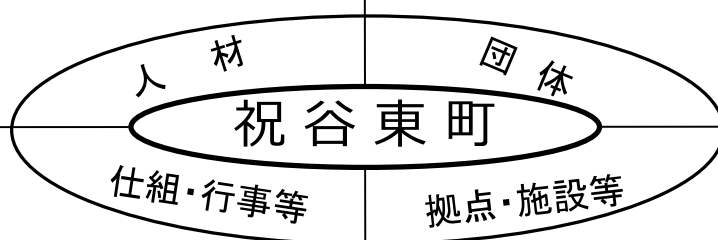


ライフハウス村上薬局 (介護用品等レンタル)

橋本歯科 (922-8877)

民生委員・児童委員 2名
道後公民館補佐 1名
自治会 副会長他 2名
防災士 1名

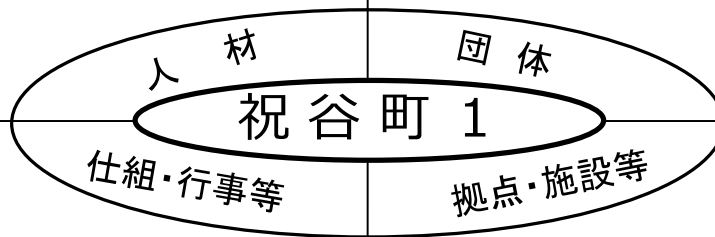
旧町名町内会
鷺谷町内会 祝谷町1丁目西町内会
多幸上町内会 畑中町内会
祝谷東町内会



祝谷東町集会所
松山神社
常信寺
デイサービスセンター笑歩会道後
老人ホームさらさ道後

社会福祉協議会 1名
民生委員・児童委員 1名
独居高齢者 みまもり員 3名
自治会 3名
防災士 1名

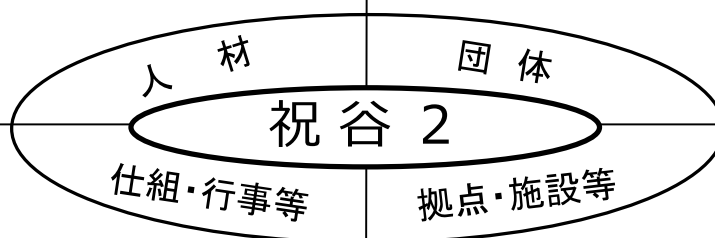
旧町名町内会
祝谷町1丁目東町内会 祝谷町1丁目西町内会
祝谷町1丁目北町内会 多幸上町内会



愛媛文教会館
新交通タクシー (943-6565)

社会福祉協議会 会長 1名
民生委員・児童委員 2名
独居高齢者 みまもり員 1名
自治会 3名
防災士 1名

旧町名町内会
多幸上町内会 学校東上町内会
祝谷2丁目中町内会 畑中町内会
札之辻町内会 学校東下町内会

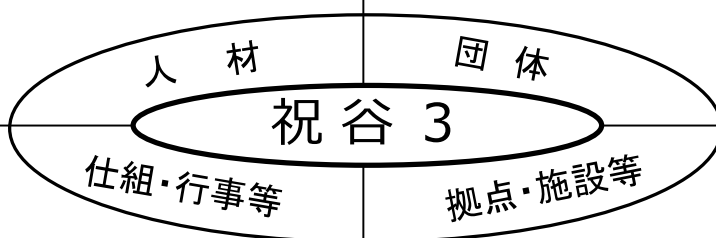


グループリビングパレット

原循環器科内科 (917-7755)
山崎歯科 (925-8939)

社会福祉協議会 1名
民生委員・児童委員 1名
独居高齢者 みまもり員 1名
自治会 3名

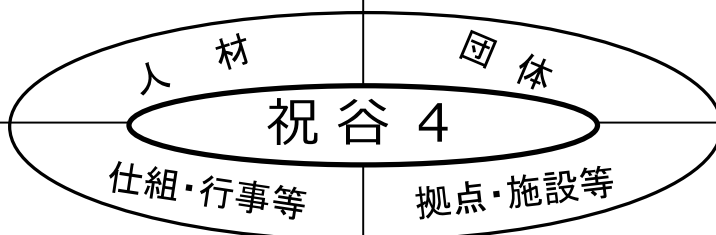
旧町名町内会
西ノ側町内会 山崎町内会
札之辻町内会 天神橋町内会
天神橋子ども会



祝谷郵便局
圓盛寺
西ノ側集会所

社会福祉協議会 1名
民生委員・児童委員 1名
独居高齢者 みまもり員 1名
自治会 3名

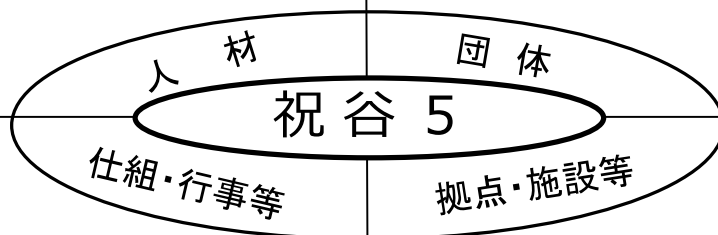
旧町名町内会
本村町内会 上城町内会
西ノ側町内会 札之辻町内会



祝谷公園

社会福祉協議会 2名
 民生委員・児童委員 3名
 独居高齢者 みまもり員 1名
 自治会 2名

旧町名町内会
 畑中町内会 本村町内会 上城町内会
 札之辻町内会
 道後公民館祝谷分館 ふれあいいきいきサロン

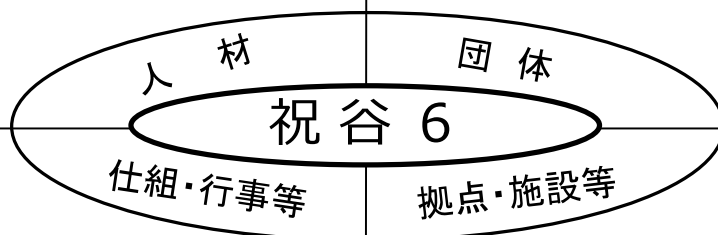


祝谷分館
 (盆踊り・文化祭・しめ縄作り等)

祝谷分館
 畑中集会所
 リハプライド南海 (介護サービス)

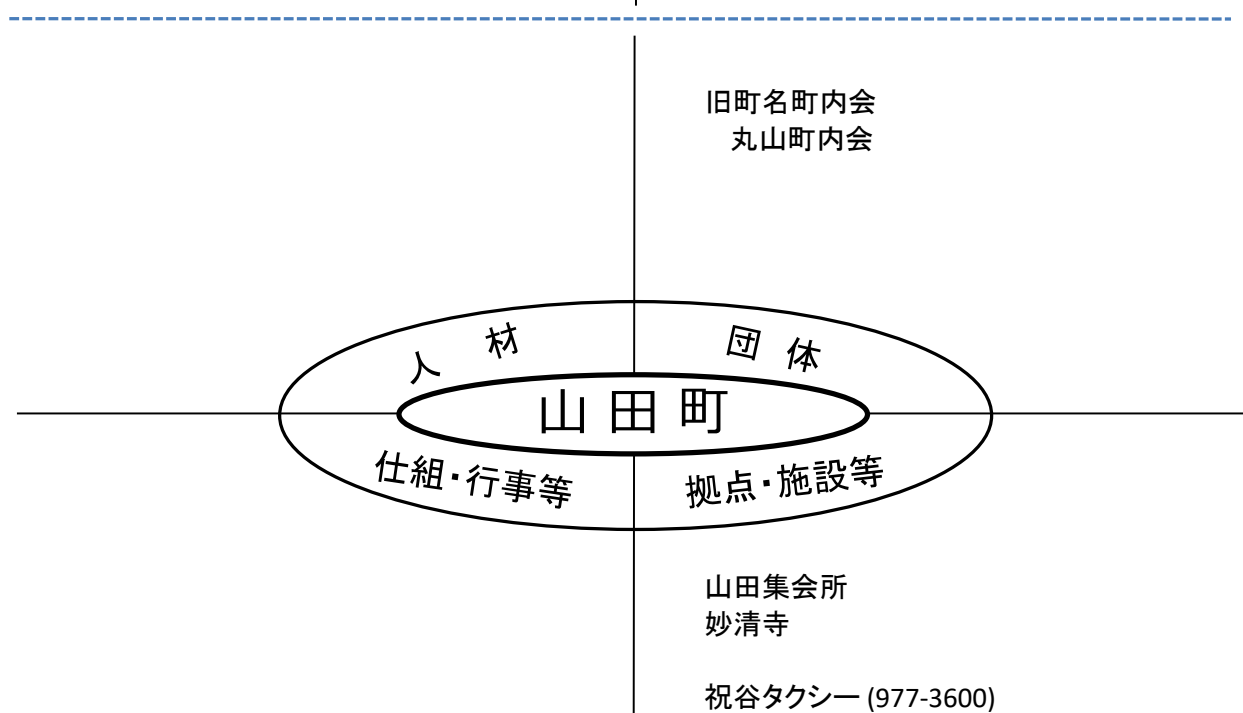
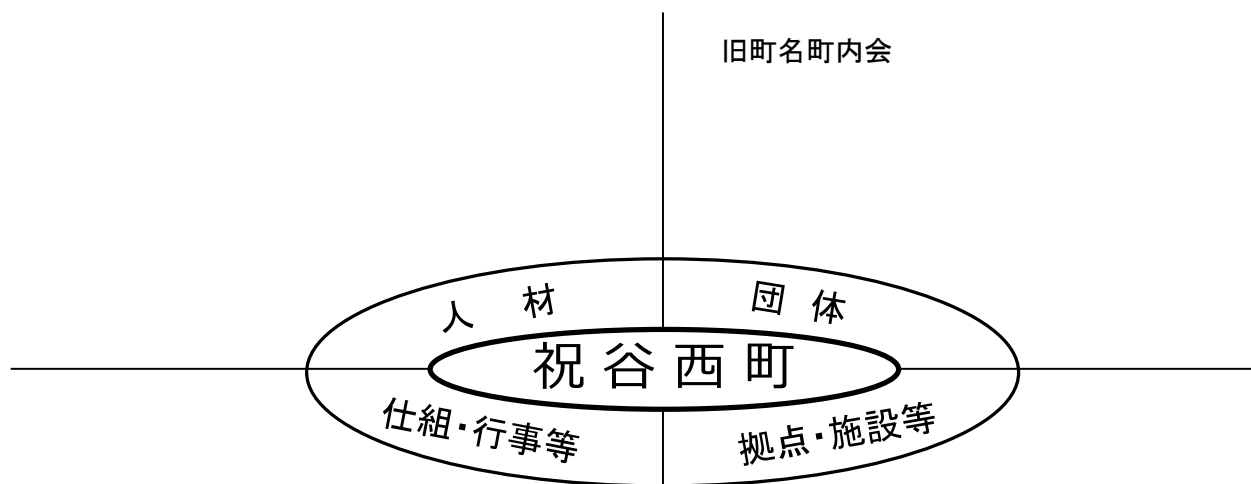
社会福祉協議会 1名
 民生委員・児童委員 1名
 独居高齢者 みまもり員 1名
 自治会 3名

旧町名町内会
 丸山町内会 伊予鉄団地町内会
 オレンジ子ども会 丸山子ども会

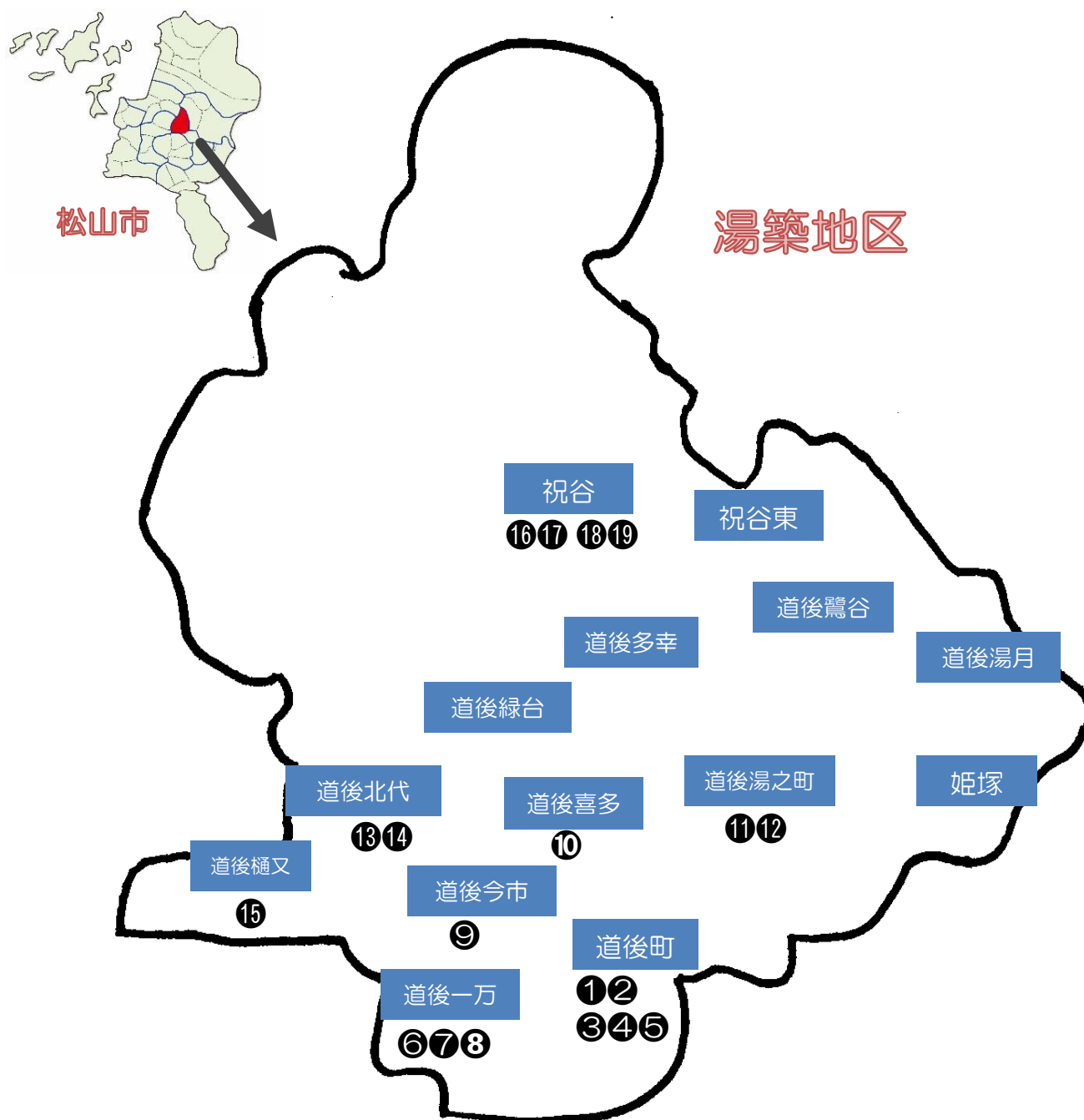


丸山公園 祝谷北公園
 松山ベテル病院ヘルパーステーションベテル
 松山エデンの園
 道後ベテルホーム
 老人ホームあいじゅ祝谷

ベテル病院 (925-5000)
 宮部歯科 (925-8241)



湯築地区の医療施設について



- | | |
|-----------------|-------------|
| ① 十亀皮膚科 | ⑪ 柳井内科クリニック |
| ② 増田歯科 | ⑫ クボタ歯科医院 |
| ③ 奥島病院 | ⑬ 桑折皮膚科内科 |
| ④ さかもと矯正歯科 | ⑭ いざさ歯科 |
| ⑤ 吉田眼科 | ⑮ 橋本歯科 |
| ⑥ とよしま胃腸内科クリニック | ⑯ 原循環器科内科 |
| ⑦ よしだ小児科 | ⑰ 山崎歯科 |
| ⑧ 三好歯科 | ⑱ ベテル病院 |
| ⑨ 田淵内科医院 | ⑲ 宮部歯科 |
| ⑩ きらきら歯科 | |

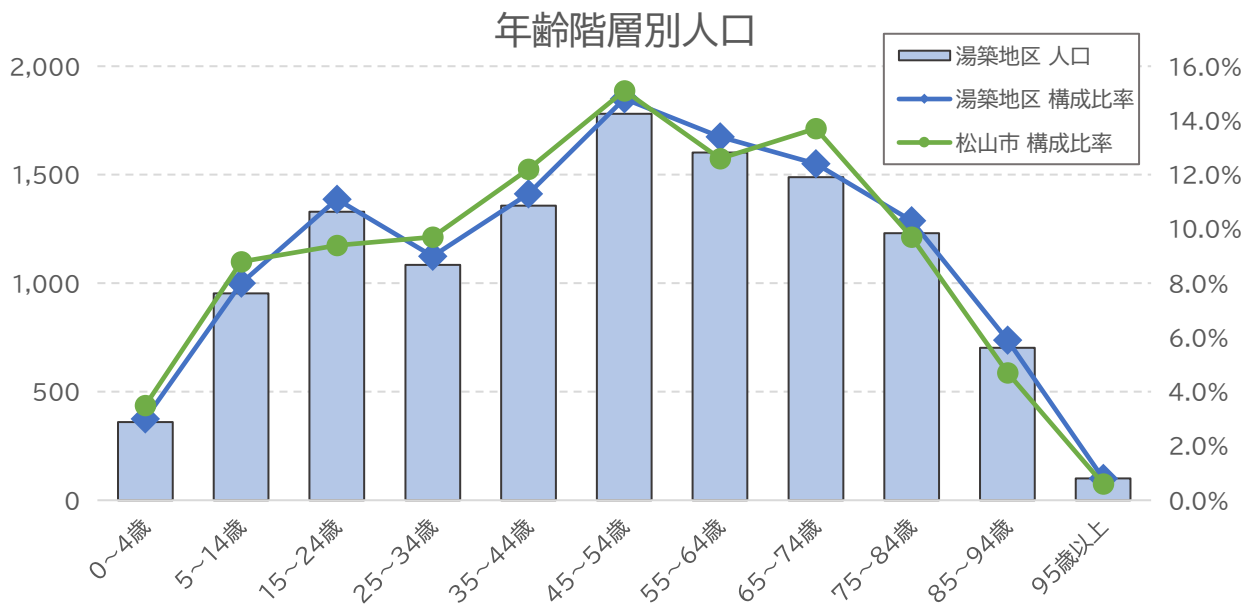
湯築地区 年齢別人口比

令和5年1月1日付

年 齢 別	湯 築 地 区		松 山 市	
	人 口	構成比率	人 口	構成比率
0～4 歳	361	3.0%	17,484	3.5%
5～14 歳	954	8.0%	44,278	8.8%
15～24 歳	1,329	11.1%	47,397	9.4%
25～34 歳	1,085	9.0%	48,873	9.7%
35～44 歳	1,357	11.3%	61,491	12.2%
45～54 歳	1,781	14.8%	76,300	15.1%
55～64 歳	1,602	13.4%	63,426	12.6%
65～74 歳	1,489	12.4%	69,058	13.7%
75～84 歳	1,230	10.3%	49,140	9.7%
85～94 歳	703	5.9%	23,452	4.7%
95 歳以上	101	0.8%	2,966	0.6%

	世帯数(世帯)	人口(人)	男(人)	女(人)
湯築地区	6,668	11,992	5,545	6,447
松山市	254,249	503,865	236,789	267,076

- ◆ 湯築地区高齢者率 65 歳以上 29.4% 75 歳以上 17.0%
- 松山市高齢者率 65 歳以上 28.7%



＜湯築地区サロン活動について＞



新聞紙でエコバッグ作り



皆さんで記念撮影



折り紙でくす玉作り



松ぼっくりでクリスマスツリー作り



検温・血圧測定



脳トレ

湯築地区における基本理念のひとつ『お年寄りに優しい町』に沿った福祉活動をしています。

「ふれあい いきいきサロン祝谷」は、現在は時間を短縮したミニサロンではありますが、毎月第2水曜日に祝谷5丁目道後公民館祝谷分館にて実施しています。77歳から96歳までの会員が集い「みんなと会えて、お話しをするだけで楽しいです」と頑張っています。

なお、「湯築サロン」はコロナ禍の為に一時休止しています。

「福祉講座」の開催状況について

1. 目的

近年、急速な少子高齢化の進行や貧困家庭の増加等、社会情勢や生活環境の変化により、多方面にわたり課題を抱える人々は年々増えており地域社会全体で課題解決に取り組んでいくことが求められています。その中で、民生児童委員、みまもり員は支援を必要とする地域住民の最も身近な相談役として大きな役割を担っており、社会的にも大きな期待が寄せられています。

このような中、少しでも地域住民のお役にたてるよう個々人がスキルアップする必要に迫られています。そのために「福祉講座」を定期的（年度2回）に開催し、地元の著名な講師の先生方をお招きし、講演を聴いて今後の参考にするものです。

2. 合同開催

より多くの聴講者に参加していただくため、道後・湯築地区社会福祉協議会合同で開催しています。

3. 過去4カ年の実施状況（令和2年度および令和3年度はコロナ感染予防のため中止）

年度	開催日	講演題（講師名）
H29	H29. 7. 24（月）	「認知症・脳卒中にならないためにどうする なったらどうする」 医療法人慈孝会 福角病院副院長 角南典生氏
	H30. 2. 5（月）	「高齢者の生きがい作り」 人間牧場主 若松進一氏
H30	H30. 7. 20（金）	「認知症患者さんに教わること」 松山市東雲女子大学非常勤講師 杉本詠二氏
	H31. 1. 23（水）	「子規の最期一糸瓜の水も間にあはずー」 松山市立子規記念博物館館長 竹田美喜氏
R1	R1. 7. 16（火）	「心身ともに健康であるために ～ストレスとの上手な付き合い方～」 NPO 法人こころ塾 事務局長 村松信一郎氏
	R2. 1. 22（水）	「若年性認知症について」 社会福祉法人慈光会 ていれぎ荘 横田麻弥氏
R4	R4. 4. 18（木）	「福祉&防災について」 松山市消防局 官伊知郎氏 防災士 井出一隆氏・宮川敬氏

福祉講座の開催風景



角南典生氏



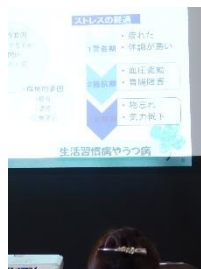
杉本詠二氏



竹田美喜氏



村松信一郎氏



横田麻弥氏



官伊知郎氏



井出一隆氏



宮川敬氏



道後温泉入浴体験事業の実施状況について

1. 概要

湯築地区社協は、湯築小学校と協力し、毎年湯築小学校5年生児童を対象に歴史的建造物である道後温泉本館において、地区住民や観光客とのふれあいを通して公衆浴場での入浴体験およびマナーの向上を図るため、平成22年を初年度として実施しています。

2. 実施要領

毎年、5年生児童全員を対象にして道後温泉本館「神の湯」の入浴体験を行っています。実施方法は、参加児童を3班に分け、①入浴する班 ②本館内「又新殿」などを見学する班 ③本館の外観周辺を見学する班を順次交替して行っています。

3. 過去5カ年の実施状況

回	実施日		参加児童数
第8回	H29. 5. 24 (水)	道後温泉本館	男子40人、女子42人 合計82人
第9回	H30. 6. 15 (金)	道後温泉本館	男子50人、女子46人 合計96人
第10回	R1. 10. 29 (火)	飛鳥乃湯泉	男子36人、女子40人 合計76人
第11回	R3. 11. 25 (木)	道後温泉街 研修	男子45人、女子48人 合計93人 ※6年生児童
第12回	R4. 11. 1 (火)	飛鳥乃湯泉	男子53人、女子37人 合計90人 ※6年生児童
	R4. 11. 2 (水)	飛鳥乃湯泉	男子48人、女子48人 合計96人

令和元年の第10回から「飛鳥乃湯泉」で実施をしましたが、コロナの感染予防の観点から令和2年は開催を見送り、令和3年に6年生児童に対して、道後温泉街の研修を実施しています。令和4年には、第12回目として5年生・6年生に対し「飛鳥乃湯泉」での入浴体験を実施しました。

なお、令和元年から「道後温泉誇れるまちづくり推進協議会」と協同して本事業を実施しています。

道後温泉入浴体験事業の風景



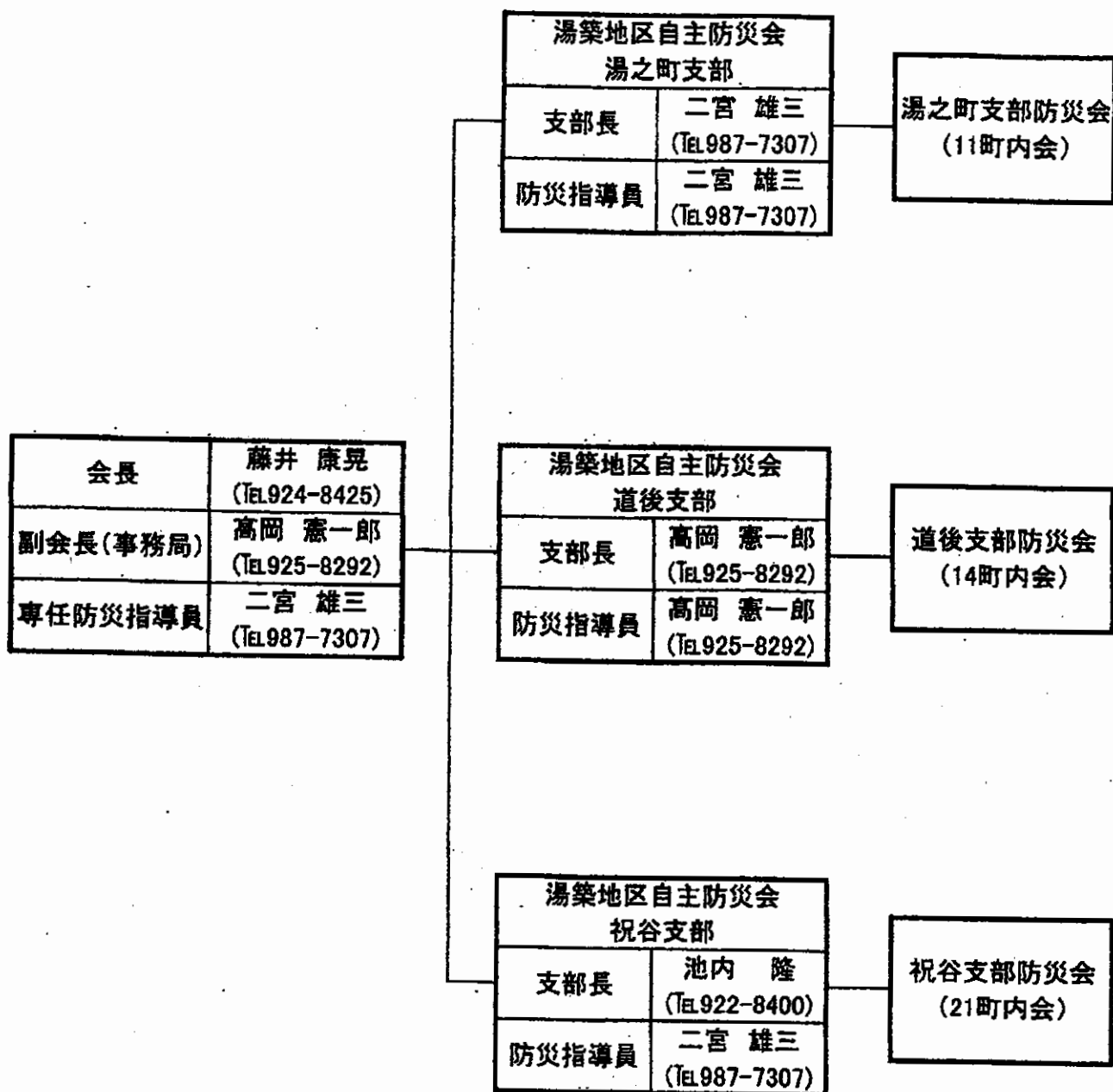
湯築地区自主防災会 役員名簿 (令和4年度)

役 職 名	氏 名	住 所	電 話 番 号
会 長	藤 井 康 晃	道後一万9-41	924-8425
事 務 局 長	高 岡 憲一郎	道後町2丁目3-18	925-8292
専任防災委員	二 宮 雄 三	祝谷東町 ₄₄₁₋₃₇₋₅₀₁	987-7307
湯之町支部長	二 宮 雄 三	祝谷東町 ₄₄₁₋₃₇₋₅₀₁	987-7307
道後支部長	高 岡 憲一郎	道後町2丁目3-18	925-8292
祝谷支部長	池 内 隆	道後緑台10-30	922-8400

図1

(令和4年度)

湯築地区自主防災会 組織図(編成表1)



■ 第 1 期湯築地区地域福祉活動計画策定委員会の開催状況

1.委員会メンバーの選定

名簿のとおり（P29）

2.策定委員会の開催

策定委員によりワークショップ形式で話し合い、各事業の評価と課題をあらい出し、5年計画を検討。

回	開催日	会 場	参加者	内 容
第 1 回	令 4.09.28	道後支所 1 階 会議室	14 名	・地域福祉活動計画について ・策定手順の説明 ・基本理念の決定
第 2 回	令 4.10.26	道後公民館 3 階視聴覚室	13 名	・5年計画の協議 ・基本計画の洗い出し ・資料の内容構成について
第 3 回	令 4.11.30	道後支所 1 階 会議室	13 名	・5年計画の修正 ・地域福祉台帳の確認
第 4 回	令 5.01.26	道後支所 1 階 会議室	5 名	・5年計画の協議 ・地域福祉台帳の確認 ・表紙・構成・内容等の確認
第 5 回	令 5.02.27	道後公民館 3 階視聴覚室	14 名	・策定計画の最終確認

（※参加者数には市社協事務局職員を含む）

個々の事業等を一つ一つ委員長が説明し、メンバーによるワークショップ方式で実施。



委員会風景



閉会記念写真

第1期 湯築地区地域福祉活動計画策定委員会 名簿

役 職	氏 名	備 考
委員長	磯 野 誠 三	湯築地区社会福祉協議会 会長 湯築地区民生・児童委員協議会 会長
委 員	田 坂 聖 治	湯築地区社会福祉協議会 事務局長
委 員	篠 浦 雄 幸	湯築地区社会福祉協議会 援護部長
委 員	立 入 雅 子	湯築地区社会福祉協議会 啓発調査部長
委 員	恵 原 日出子	湯築地区社会福祉協議会 会計
委 員	野 本 辰 男	湯築地区社会福祉協議会 顧問
委 員	宇 根 栄 子	湯築地区社会福祉協議会 監査
委 員	藤 井 康 晃	湯築地区自治会連絡協議会 会長
委 員	二 宮 雄 三	湯築地区自治会連絡協議会 副会長 道後公民館館長補佐
委 員	松 下 郁 子	湯築地区民生・児童委員協議会 副会長
委 員	水 口 淳	松山市役所道後支所 支所長
オブザーバー	金 築 治 美	松山市立湯築小学校 校長

(R 5 年 3 月現在、順不同)

地区社協役員名簿

役員名	公職名	氏名
会 長	社会福祉協議会会長	磯 野 誠 三
事務局長	社会福祉協議会会事務局長	田 坂 聖 治
理 事	道後温泉旅館組合理事長	新 山 富左衛門
	道後商店街振興組合理事長	石 田 匡 暁
	道後中学校長	清 川 宣 博
	湯築小学校長	金 築 治 美
	道後公民館長	向 井 益 子
	自治会連絡協議会	藤 井 康 晃
	老人クラブ長寿会会長	清 家 登美子
	民生・児童委員協議会 副会長	福 良 圭 介
	民生・児童委員協議会 副会長	松 下 郁 子
	民生・児童委員協議会 高齢者福祉部長	武 田 知恵子
	民生・児童委員協議会 障害福祉部長	津 野 延 子
会 計	社会福祉協議会会計	恵 原 日出子
監 事	道後商店街振興組合理事	宇 根 栄 子
	民生・児童委員協議会会計	宮 本 美登里
啓発調査部長	民生・児童委員協議会主任児童委員	立 入 雅 子
援護部長	民生・児童委員協議会委員	篠 浦 雄 幸
顧 問		野 本 辰 男

(R 5年 3月現在、順不同)

第 1 期 湯築地区地域福祉活動計画

発行：湯築地区社会福祉協議会

《問い合わせ先》

松山市社会福祉協議会 地域福祉部

〒790-0808

松山市若草町 8 番地 2 松山市総合福祉センター内

Tel：089-941-3828 / Fax：089-941-4408

Web アドレス <https://www.matsuyama-wel.jp/>

E-mail chiiki@matsuyama-wel.jp

発行日：令和 5 年 4 月